

第 454 回 構造懇話会 平成 24 年度 例会のご案内

構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。
標記の平成 24 年度 例会を下記のとおり開催いたします。
つきましては、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成 24 年 10 月 29 日 (月) 13:30~16:30
いつもより開始時刻が 30 分早いのでご注意ください。
2. 場 所 神戸市教育会館 404 号室
神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL 078-222-4111
いつもと会場が異なりますのでご注意ください。
3. 議 題
- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1) 例会 ①部 | 13:30~14:25 |
| 『神戸市における橋梁長寿命化修繕計画』 | |
| | (株)オリエンタルコンサルタンツ 中山 宏 氏
神戸市建設局道路部工務課 畑中 達也 氏 |
| 休憩 | 14:25~14:30 |
| 2) フリートーキング | 14:30~15:25 |
| 今後の構造懇話会の運営方法について | |
| 休憩 | 15:25~15:35 |
| 3) 例会 ②部 | 15:35~16:30 |
| 『新道示における少数鉄桁、鋼コンクリート合成床版の適用性について』 | |
| | 日本橋梁(株) 小西 日出幸 氏 |

[連絡先] 〒556-0011 大阪市浪速区難波中 2 丁目 10 番 70 号
高田機工株式会社 小林 雄紀
TEL : 06-6649-5170 / FAX : 06-6649-2439 / e-mail : t_kobayashi@takadakiko.co.jp



第 454 回 構造懇話会 例会での報告概要

1. 『神戸市における橋梁長寿命化修繕計画』

①報告者

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 関西支店 技術一部 副主幹 中山 宏 氏
神戸市建設局道路部工務課 係長 畑中 達也 氏

②報告内容

神戸市が管理する約 2,150 橋の橋梁のうち、建設後 50 年を経過する橋梁が、現在 360 橋あり、今後 10 年で 2.5 倍 (850 橋、40%)、20 年で 4 倍 (1,470 橋、68%) に増加し、大量更新期を迎える。今後、適切な維持管理を行わなければ、修繕や架替えが一時期に集中し、莫大な費用が必要となることが懸念される。

そのため、橋梁の維持管理に「アセットマネジメント」を導入し、従来の対症療法的な修繕から予防保全的な修繕に転換する橋梁長寿命化修繕計画 (第 I 期:平成 20~24 年度) を策定した。現在は、平成 25 年度からの第 II 期橋梁長寿命化修繕計画を策定しているところである。

本報告では、第 I 期の成果も踏まえた第 II 期橋梁長寿命化修繕計画の概要について報告する。

2. 『新道示における少数鈹桁、鋼コンクリート合成床版の適用性について』

①報告者

日本橋梁株式会社 技術開発室 室長 小西 日出幸 氏

②報告内容

平成24年に改定された道路橋示方書では維持管理の確実性やリダンダンシー (代替性または補完性) の確保について、計画・設計において配慮することが求められています。鋼橋の合理化橋梁の代表形式である合成床版を使用した2主鈹桁のこの新道示における適用性はどのように評価されるか。日本橋梁建設協会で検討されている内容について話題提供させていただきます。